

求められるパラスポーツ指導者像（日パラ協・JPSA）

- 1、スポーツを愛し、その意義と価値を自覚するとともに、スポーツ指導の重要性と社会的責任を理解し、スポーツとプレイヤーの未来に責任を持つ人。（思考）
- 2、そのために常に自身を振り返りながら学び続け、プレイヤーとともに成長できる人。（態度・行動、対自分）
- 3、いかなる暴力もハラスメントも行使・容認せず、プレイヤーの権利や尊厳、人格を尊重し公平に接することができる人。（態度・行動、対他者）
- 4、地域の行政、スポーツ、福祉、教育関係者などと連携、協同し、パラスポーツの振興を図ることができる人。（態度・行動、対社会）
- 5、プレイヤーの自立、パフォーマンスの向上、人間的成長のために、障がいやパラスポーツに関する専門的な知識や技術、経験を持ち、プレイヤーズファーストの目線でコミュニケーションを図り、長期的な視点で支援できる人。（知識・技術）

